

上里 シルバーだより

会報第15号 (2012年4月)

基

本

理

念

自主

シルバーを私たちの物としてかんがえます

自立

シルバーを私たちの力で育てます

共働

私たち会員は仲良く働きます

共助

私たち会員は互いに助け合います



公益
社団法人

上里町シルバー人材センター

TEL・FAX 0495-33-4231

会員入退会の状況 2012/3/31 現在

平成23年4月30日より増減

男性	148人	15人減
----	------	------

女性	61人	8人減
----	-----	-----

合計	209人	23人減
----	------	------

平成二十三年年度

第二回総会について



団法人上里町シルバー人材センターでの最後となります。次回からは公益社団法人での総会になります。

今回の総会は、当初開催の必要ないとのことで進んでいきましたが、急遽連合からの指導で開催となりましたので、議案等はなく会員からの意見を聞くことが主な目的とした総会となっております。

報告事項として、公益社団法人への移行状況がありまして、順調に進捗しております平成二十四年四月一日に公益社団法人上里町シルバー人材センターが登記されます。

久保次長の司会で、花形理事長の挨拶を頂き、清水議長の進行で第二回総会が行われました。

今回の総会は理事長の挨拶でも触れました様に、社

又、派遣事業については、就業人数も増加しています。その他で、当センターの運営等について質疑応答ありまして、就業状況の公開

について質問がありました。個人情報とは公開できないが、それ以外は掲示板やホームページで順次開示する方向である回答がありました。

最後に、斉藤副理事長に閉会の挨拶を頂きました。



平成二十三年度

交通安全講習会

三月十七日（十時～十一時二十分）多目的スポーツホールにおいて多数の会員参加のもと開催された。（参加者 八十一名）

佐藤安全委員長、久保事務次長の挨拶の後、本庄警察署交通安全教育担当の中村京子講師により本題に入りました。

今年に入り今日までの埼玉県内の交通事故死亡者は四十五名で全国ワースト1である。

不名誉な事ですが毎年上位に入っているとのことです。

年代別では、高齢者が六十三%、発生状況別では歩行中と自転車を利用してする場合が圧倒的に多い。

高齢者が事故に遭遇しないために強調されたのは、年令に伴い体力・判断力が衰えてくることを自覚することだそうです。

横断歩道を渡るにしろ、若い

人に比べ約二倍時間が掛かるそうです。

前後・左右を確認して、車両が見えたら横断をしない位の行動が必要である。

自転車を使用する時には、あくまでも車両であり法令を守ること。（左側通行、やむをえず歩道走るときは車道側を走る）
飲酒で乗る等は絶対にしないこと。

ビデオ放映、配布された自転車運転マナーのパンフレットの内容は全て高齢者の事故防止のための内容でした。

体力の反応を確認するために、講師がユーモアを交えて全員参加で指運動（ジャンケン）をやってみせ納得させられました。

約一時間半の講習会でしたが全員熱心に受講されて閉会となりました。



新年会

一月二十一日(土)に、
新年会が行われました。

今年も、多数の参加者が
有り、和気あいあいと会員
親睦を図ることが出来まし
た。

始めに花形理事長から、
公益法人シルバー人材セン
ターとしての組織に移行し
た件等を含めて、会員が健
康かつ、それぞれの任務を
果たされる事を望まれてい
るとの話を受けました。

来賓として、高野副町長
から、町の情勢や、シルバ
ー会員の評判の良い活躍等
話されご挨拶をいただきま
した。

乾杯の後、会員唯一の憩
いの場にかわり、カラオケ
等、見知らぬ会員とのデュ
エットをしたり、絆を深め、

笑い声が絶えませんでした。
今年も会員同士の親睦を
図ることが出来、楽しい新
年会を終了しました。



私の趣味

金子 誠



上里ゴルフ場で二年程お世話になっております。

私の趣味は、手打ちそばで「七本木手打ちそば愛好会」の会員として、毎月最終土曜日に七本木公民館で習っています。

会員は、十四名で（内女性三名）、講師の先生と十五名です。会員の職業は、現職者、退職者、主婦等で構成されています。

そばは、非常にデリケートなもので、茹で上がりに二〜三分で延びて味も変わるといいます。

挽きたて・打ち立て・茹でたてをそばの「三たて」といい、茹で上がりを素早く食べることをお勧めします。又、秋口に収穫される新そばは、香りが良く、

色も良く格別です。

そばの産地は、北海道から九州鹿児島まで全国十一カ所がありますが、関東で使用するそばの産地では特に北海道・長野・茨城が有名です。

そばは、一般的に十割そば、二八そばが有名ですが、私たちはそば粉八、小麦粉二の二八そばを打っています。

そば作りの道具は、木鉢、麺棒、そば切り包丁、こま板（そばを切る時の定規の役目）、生船（切ったそばを入れる箱）、のし台、あげざるが必要ですが、代用できる物も多々あります。

木鉢での作業には、水回し、練りがありますが、水回しでは、数滴の水でそばの表情が変わりますので特に注意が必要です。のし台で、本のし、仕上げ、たたみ、切りを行い、釜前での作業に入り、茹でる、これがそば打ちの流れです。

その他に、そばつゆ講習、そばサラダ、カレー南蛮、天ぷらそば等を習っています。

又、年に一度新年会を兼ね、信州、茨城方面のそばの本場に、究極のそばを求め、試食会と観光旅行を行って親睦を深め、和気あいあいとそば打ちを楽しんでいます。

シルバー会員の皆様も一度見学に来てみませんか。

併せて、そば愛好会の会員も募集しています。一緒にそば打ちを楽しみ、美味しいそばを食べてみませんか。

連絡先 金子 誠

三三一五四八九



シルバー人材センター広報委員会よりのお知らせ

「シルバーだより」は年に4回発行をしており、5名の広報委員で構成されています。

4月（今月号）で委員5名の内、鹿山進さん・林ケイ子さん・両角征子さんの3名の方が退任されました。「シルバーだより」の掲載記事の収集・構成・コピー・製本等、大変お世話になり、ありがとうございました。

次号より、斉藤正美・湯浅功一と、新しく野口秋男・田中三男・佐藤義忠の3名の方が委員となり、5名の委員で委員会を開催し会員の皆様に様々な情報を発信していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

また、会員の皆様より「私の趣味」「職場紹介」や旅行の好きな方には旅行先での出来事、また日常での出来事等何でも結構ですので広報委員又はシルバー事務所まで連絡・投稿をお願いいたします。



配分金の支払日

4月分	4月10日(火)
5月分	5月10日(金)
6月分	6月11日(月)

行事予定(4月～6月)

4月 1日(日)	理事会
6月	定期総会

編集後記

すっかり春らしくなりましたが、まだまだ寒い日もありますので体調に十分留意し、健康と交通安全にも注意し、毎日を元気で過ごしましょう



発行 公益社団法人 上里町シルバー人材センター

上里町大字神保原町1401

TEL・FAX 0495-33-4231